

速報

※今後の調査により数値等が
変わることがあります。

平成16年7月 福井豪雨災害について

平成16年7月
近畿地方整備局

平成16年7月福井豪雨について

1. 人的・建物被害（福井県）（7月22日18:00消防庁情報）

死者 3名 行方不明 2名
床上浸水 4, 225棟
床下浸水 8, 105棟

2. 所管施設の主な被害等

(1) 主な河川の被害状況等

県管理河川：九頭竜川水系足羽川（福井県福井市） 応急復旧完了
※上記の他、足羽川、清滝川、河和田川において破堤、現在は復旧作業中

(2) 土砂災害

がけ崩れ14件、地すべり2件、土石流33件

(3) 鉄道・道路被害

①JR越美北線で鉄橋が5箇所流出により全線で運転中止

（うち越前大野～九頭竜湖は運転再開）

②福井県内の町道2箇所では橋梁流失、県管理国道および県道の計52箇所（現在29箇所）で通行止め等

3. 国土交通省の対応

○国土交通副大臣が福井市、鯖江市、美山町の被災現場を視察（21日）
（河川局長他16名が同行）

○福井県に防災担当大臣を団長とする政府調査団を派遣し、国土交通省から河川計画課長ほか計5名が参加（20日）

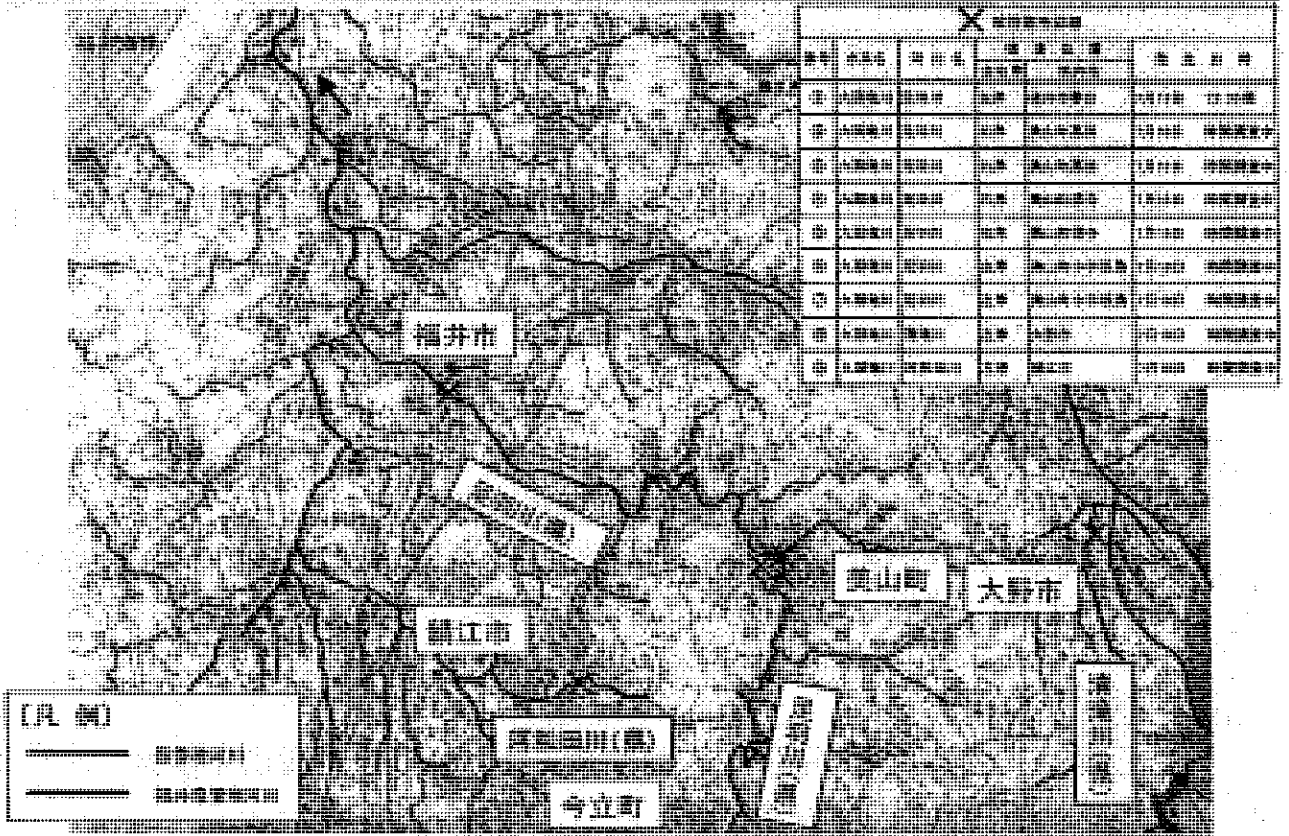
○災害緊急調査のため、18日から河川局防災課災害査定官他のべ6名を現地へ派遣

○排水ポンプ車11台、照明車12台を現地に派遣（18日から）

○災害対策用ヘリコプターによる現地調査（18日～19日）

○海上保安庁ヘリコプター3機、特殊救難隊等により孤立者救助を実施
（27名を救助）

福井県管理の足羽川等で破壊の箇所、溢水多数。(さらに調査中)
特に福井市内の破壊により、大きな被害。



死者9人、行方不明者2人、被害1万6006世帯以上の大被害

福井市内の被害状況



震度	被害状況
震度7	死者9人、行方不明者2人、被害1万6006世帯以上
震度6	死者1人、行方不明者1人、被害1万1000世帯以上
震度5	死者0人、行方不明者0人、被害1万1000世帯以上
震度4	死者0人、行方不明者0人、被害1万1000世帯以上
震度3	死者0人、行方不明者0人、被害1万1000世帯以上
震度2	死者0人、行方不明者0人、被害1万1000世帯以上
震度1	死者0人、行方不明者0人、被害1万1000世帯以上

津波被害
震度7以上被害

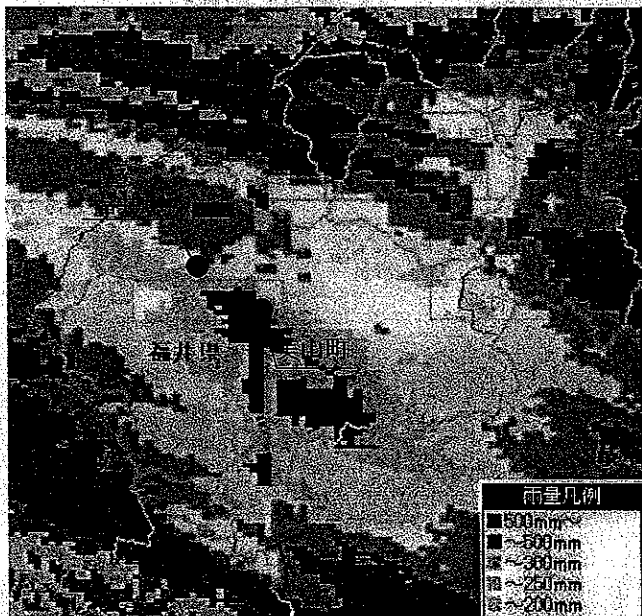
注意
震度7震害については、震害調査報告書
の発行および一時的被害 (19日18時頃)
により調査した面積。

- 【凡 例】
- 震度7震害
 - 震度6震害
 - 震度5震害
 - 震度4以上被害面積
 - 震度3以上被害面積

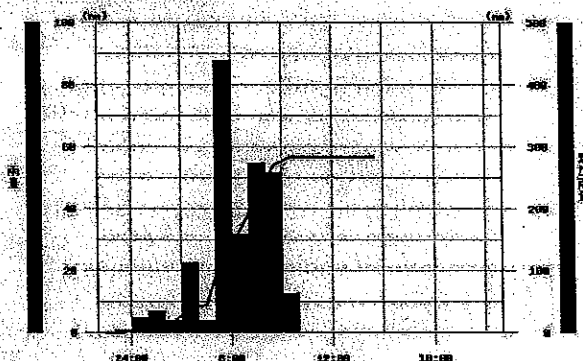


前線の停滞により狭い範囲に集中豪雨をもたらし、
福井県美山町を中心に豪雨を観測

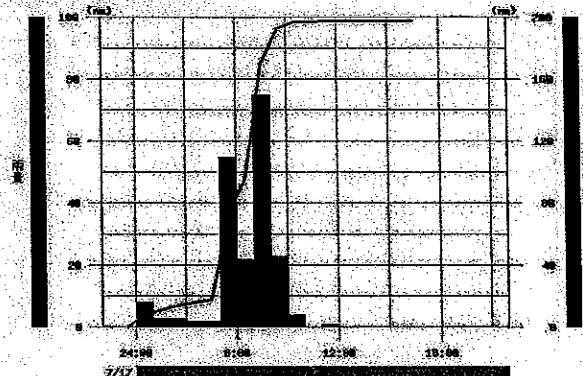
累加レーダ雨量(18日0~24時)



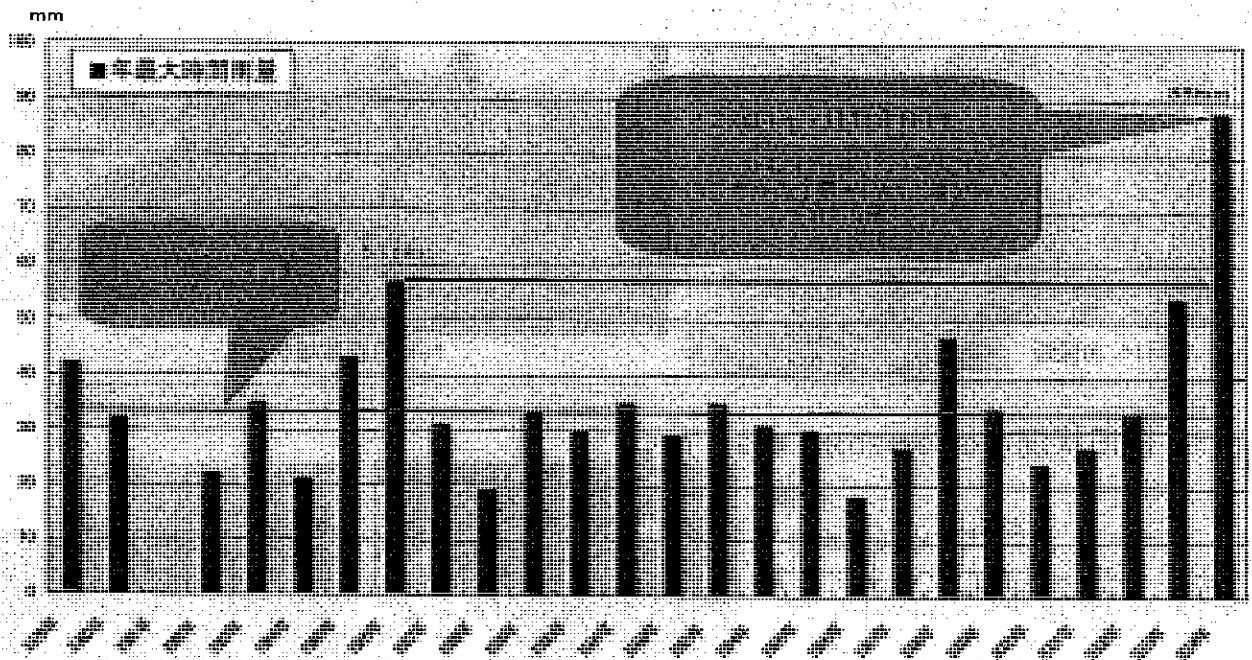
美山観測所(気象庁)



福井観測所(気象庁)



美山雨量観測所(気象庁)における雨量データでは、1979年以降、最も多かった1986年の年最大時間雨量の約1.5倍を記録

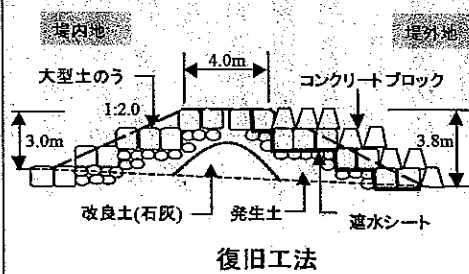


破堤箇所の災害復旧状況（足羽川 福井市内） 20日3時30分仮復旧完了

◇被災状況◇



◇復旧状況（20日3時30分仮復旧完了）◇



平成16年7月福井豪雨による土砂災害の概要(速報)

福井県内土砂災害分布図

河川局 砂防部 保全課

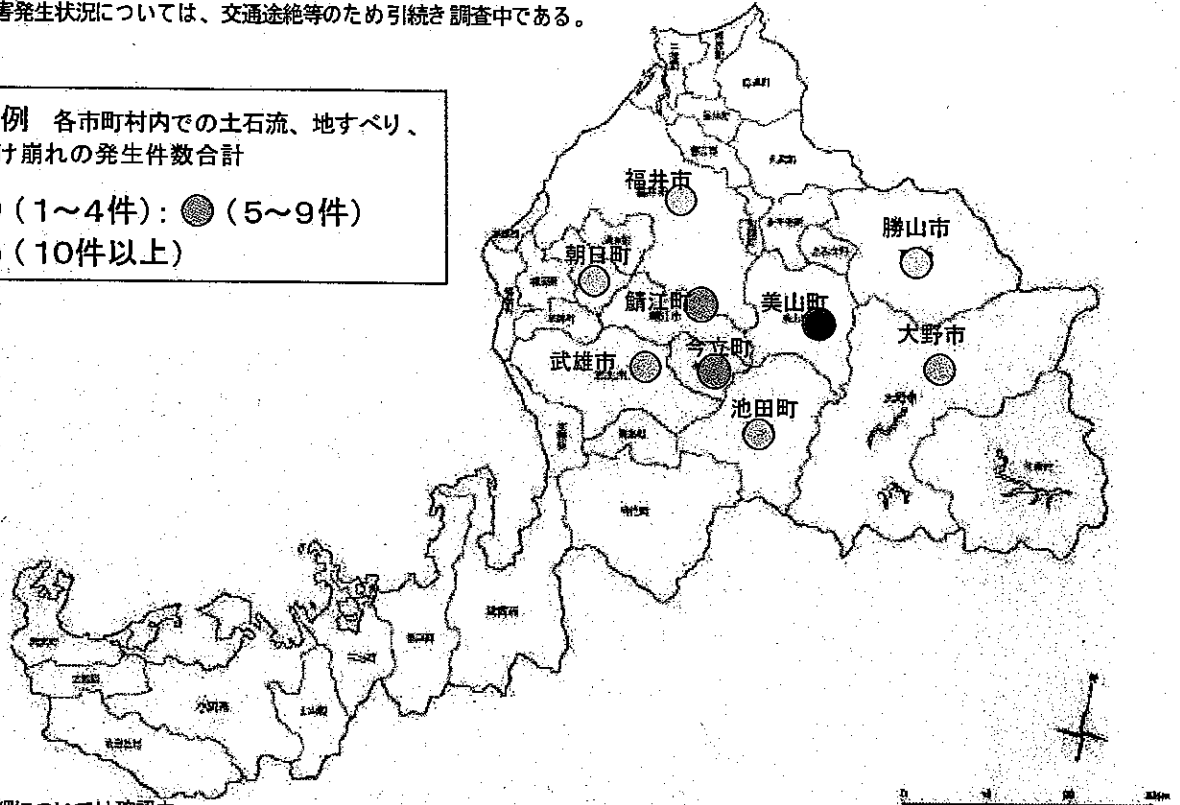
- ・福井・長野・石川・富山県で49件
- ・うち福井県37件

(7月22日 16:00現在)

※土砂災害発生状況については、交通途絶等のため引き続き調査中である。

凡例 各市町村内での土石流、地すべり、
がけ崩れの発生件数合計

- (1~4件) : ● (5~9件)
- (10件以上)



※詳細については確認中

福井県内土砂災害件数

(7月22日 16:00現在)

整理番号	市町村名	災害種別			小計
		がけ崩れ	地すべり	土石流	
1	美山町	0	0	10	10
2	鯖江市	6	1	2	9
3	今立町	2	0	4	6
4	大野市	1	0	2	3
5	池田町	0	0	3	3
6	福井市	2	0	1	3
7	勝山市	0	0	1	1
8	朝日町	1	0	0	1
9	武生市	1	0	0	1
	小計	13	1	23	37
	合計				37



守野村の井戸と井戸

民衆が修理・道路等に土を運ぶ様子

